

# 事業者向け 児童発達支援自己評価表(令和3年度)

公表日:令和4年 3月 31日

事業所名:医療法人社団岡田会 発達・教育支援センター アミークス

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	○			個室対応となっております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	○			配置基準に基づき職員配置を行っております。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	○			入り口は車いすの方でもベビーカーでも入りやすいようにスロープを配置しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			目標をたてカンファレンスや日々の話し合いで情報共有をしています。
	⑤ 保護者等向け評価表をにより、保護者等に対して事業所の評価票を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者の意向を把握し改善できるところは早急に対応できるように努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページで開示を行っております。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は現在実施しておりません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的にカンファレンスや勉強会を行っております。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別支援計画書更新時には保護者のニーズをお聞きし計画書を作成しております。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			必要に応じて使用しています。
	⑪ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			計画書担当が活動の目標を決め職員間で共有しています。
	⑫ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			基本的に個別訓練ですが、計画書担当が活動の目標を決め職員間で共有しています。
	⑬ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			カンファレンスなどで話し合いをして活動プログラムを見直しています。
	⑭ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか	○			個別療育の為、計画書に基づき個々の課題を設定しております。
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせして児童発達支援計画を作成しているか	○			個別療育がメインですが、小集団や集団も取り入れています。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			基本的に個別療育ですが、複数の職員がかかわる際は打ち合わせをおこなっています。
	⑰ 支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか			○	各担当が記録をとり、気づいた点や保護者からの話を記載し、伝達ができるようにしています。
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを、徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			療育終了後に、その日の様子を記録し、振り返りを行い次回の支援につなげています。
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に一度、保護者の方にモニタリングをおこない、個別支援計画書の見直しを行っております。
	⑳ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	○			管理者・児童発達支援管理責任者・職員はガイドラインを読み統一しております。
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参加しているか	○			管理者・児童発達支援管理責任者・職員はガイドラインを読み統一しております。サービス担当者会議には担当している職員が参加しています。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			電話連絡・見学を通して情報共有を行っております。

関係機関や保護者との連携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療的ケアの必要な利用者の受け入れは行っていません。
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			必要に応じて書面・電話・見学を行い対応しております。
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		○		就学前相談時には必要に応じて情報提供書を作成しお渡ししています。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		今後検討してまいります。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			○	個別訓練の為行っていません。
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	必要に応じて対応してまいります。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○			終了後に、個別の子どもの状況・療育内容をお伝えするようにしています。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングは実施していません。子どもの特性に応じた保護者の対応については個々に対応しております。
保護者への説明責任等	㉘	運営規定、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時には、書面で確認しながら説明を行っております。
	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			契約時や更新時に個別支援計画書を作成し担当職員より説明をし同意を得ています。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			訓練後にフィードバックを行い相談に応じていますが、時間が限られているため十分な時間が取れないこともありますので、ご相談ください。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催等により保護者同士の連携を支援しているか	○			現在実施していません。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			スタッフ全員が対応できるように今後も務めてまいります。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にホームページ・SNS等で開示しております。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護法に基づき管理運営を行っております。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報交換のための配慮をしているか	○			子どもとの意思疎通時には個々の能力に合わせて対応しております。
非常時の対応	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	○			今後実施検討していく予定です。
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを職員全体で周知しております。
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○			火災・地震・防犯訓練を年二回実施しております。
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			今後研修会に参加していく予定です。
	㊵	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載している	○			身体拘束のルールを決定し、事業所職員で確認し共有しております。
	㊶	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか			○	食事提供等はしていません。
	㊷	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			委員会での報告で原因と対策について多職種交えて検討行っています。

○この「事業所における自己評価結果公表」は事業所全体で行った自己評価です。

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(令和3年度)

公表日:令和4年 3月 31日

事業所名:医療法人社団岡田会 発達・教育支援センター アミークス

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			個室対応となっております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	<input type="radio"/>			配置基準に基づき職員配置を行っております。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮がなされているか	<input type="radio"/>			入り口は車いすやベビーカーでも入りやすいようにスロープを配置しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			目標をたてカンファレンスや日々の話し合いで情報共有をしています。
	⑤ 保護者等向け評価表をにより、保護者等に対して事業所の評価票を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>			保護者の意向を把握し改善できるところは早急に対応できるように努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで開示を行っていきます。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者による外部評価は現在実施しておりません。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			定期的カンファレンスや勉強会を行っています。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別支援計画書更新時には保護者のニーズをお聞きし計画書を作成しております。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			必要に応じて使用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			計画書担当が活動の目標を決め職員間で共有しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	<input type="radio"/>			基本的に個別訓練ですが、計画書担当が活動の目標を決め職員間で共有しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			個別療育の為、計画書に基づき個々の課題を設定しております。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			個別療育がメインですが、小集団や集団も取り入れております。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			基本的に個別療育ですが、複数の職員がかかわる際は打ち合わせを行っています。
	⑯ 支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			各担当が記録をとり、気づいた点や保護者からの話を記載し、伝達できるようにしています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを、徹底し、支援の検証・改善につなげているか			<input type="radio"/>	療育終了後に、その日の様子を記録し、振り返りを行い次回の支援につなげています。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6か月に一度、保護者の方にモニタリングをおこない、個別支援計画書の見直しを行っております。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援をおこなっているか	<input type="radio"/>			管理者・児童発達支援管理責任者・職員はガイドラインを読み統一しております。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参加しているか	<input type="radio"/>			管理者・児童発達支援管理責任者・職員はガイドラインを読み統一しております。サービス担当者会議には担当している職
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定表等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切	<input type="radio"/>			電話連絡・見学を通して情報共有を行っております。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			<input type="radio"/>	医療的ケアの必要な利用者の受け入れは行っておりません。

関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と総合理解に努めているか	○		書面・電話・見学当を行い情報共有しております。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		必要に応じて対応してまいります。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		今後検討してまいります。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	個別訓練の為行っていません。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	必要に応じて対応してまいります。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	○		終了後に、個別の子ども状況・療育内容をお伝えするようにしています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか		○	ペアレントトレーニングは実施しておりません。子どもの特性に応じた保護者の対応については個々に対応しております。
保護者への説明責任等	㉗	運営規定、支援の内容、利用負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時やわからないことが出てきた際はその都度児童発達支援員が保護者様に説明させていただいております。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		契約時には、書面で確認しながら説明を行っております。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等の開催等により保護者同士の連携を支援しているか	○		現在実施しておりません。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		スタッフ全員が対応できるように今後も務めてまいります。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		定期的にホームページ・SNS等で開示しております。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報保護法に基づき管理運営を行っております。
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報交換のための配慮をしているか	○		子どもとの意思疎通時には個々の能力に合わせた対応ができるようにしております。
非常時の対応	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	○		今後実施検討していく予定です。
	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを職員全体で周知しております。
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	○		火災・地震・防犯訓練を年二回実施しております。
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		今後研修会に参加していく予定です。
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス等で行っているか	○		身体拘束のルールを決定し、事業所職員で確認し共有しております。
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか		○	食事提供等はしてません。
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		委員会での報告で原因と対策について多職種交えて検討行っています。

○この「事業所における自己評価結果公表」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援 事業所評価の集計結果(令和3年度・公表)

公表日:令和4年 3月 31日

事業所名:医療法人社団岡田会 発達・教育支援センター アミークス

保護者等数:117名 回収数: 72名 62%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	64	8			・身体を動かす訓練の場所を増やしてほしい。 ・マットがあると安心。	個別中心で行っていますので必要なスペースとなっております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	57	8	7		・専門外であってもやろうとさせていただきます。 ・身体の先生を増やしてほしい。 ・PTとSTの回数のバランスが悪い。	希望に添えるよう努力いたします。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子どもの活動に合わせた空間となっているか	62	6	1	3	・階段や玄関が狭い。 ・トイレに子どもが靴下で入ってしまうので。 ・入り口の階段が高い。	玄関には階段とスロープを設置しておりますので気を付けてご利用ください。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子どもたちの活動に合わせた環境となっているか	68	3	1		・部屋にあるスプレーの使用目的が分からない。小さい子には危ない。	コロナ対策として訓練終了後にすぐに消毒が行えるように設置している物になりますが、意見を踏まえ撤去させていただきました。今後は訓練後職員がアルコール綿で消毒を行います。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	64	4		4	・担当が変わると内容が変わる。 ・日頃の子どもに対しての接し方をご指導いただいております。	情報共有はしておりますがその時々にあった訓練を提供したいと思っております。
	⑥ 児童発達支援計画書には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	56	4		12		契約時と6カ月に1回の更新で【個別支援計画書】としてお渡しさせていただいております。
	⑦ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	53	12	2	5	・同じ内容のように思うこともある。	子どもの能力・状況に合わせて課題を設定し行ってまいります。繰り返し行うことが必要な事もございますので訓練の中で疑問に思うこと、知りたいことがあればいつでも担当にかかわらずお尋ねください。
	⑧ 児童発達支援に沿った支援が行われているか	64	4	1	3		
保護者 への 説明	⑨ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	69	1	1	1	・OTの支援がなくなるのなら伝えてほしい。不可能になった支援を補う場所を探す必要があった。	OTの支援がしばらく出来なくなることを口頭での説明と掲示をさせていただいておりましたが説明がいたらず申し訳ございません。ご不明な点がございましたらお気軽にお声がけください。
	⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	61	9		2	・毎回保護者にも丁寧に説明してくださるので安心してます。	今後も保護者の方の思いを共感し訓練を進め、より良い訓練を行えるように努めてまいります。
	⑪ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	55	15	2		・保護者に寄り添ってくれてとても助かります。	いつでも気軽にお声がけください。
	⑫ 園や学校との情報提供を適切に行っているか	15	15	11	31		ご希望があれば書面や電話での情報提供を行います。また、訓練の様子を見学していただけますのでお声がけください。

等	⑬	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	49	12		11		
	⑭	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	65	5		2		
	⑮	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	28	11	3	30		ホームページやSNSで発信しております。
	⑯	個人情報に十分注意しているか	66			6		
非常時の対応	⑰	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	35	7	6	24		
	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	9	7	42		年2回、医療法人社団岡田会で行われる避難訓練に職員で参加しています。
満足度	⑲	子どもは通所を楽しみにしているか	61	9		2	・日によって気持ちが違う。 ・教室につくと自然と席につき、何をすべきかを次第に理解し行動に移してくれています。	子ども達や、保護者の方の安心できる場所になり、楽しみに通いながら能力向上できるように努めてまいります。
	⑳	事業所の支援に満足しているか	61	7	1	3	・いつも暖かく迎えてもらい、子どもも親もとても支えられています。 ・子どもに合わせて行動を見守りながら訓練を進めてくれています。 ・始まる時間が少し遅れる場合がありもったいないと思うことがある。 ・次の人との入れ替えの時間を長くしてほしい玄関が密になる。 ・契約日数分全部療育を入れてほしい。セラピストの人数が少ないのか利用者が多いのかは知らないがおかしい。	訓練の回数や内容など子どもたちや保護者の方が満足していただけよう努めてまいりますので回数や訓練内容について相談してください。 入れ替えの時間を増やすことで1日の訓練実施人数が減ってしまうこととなりますので長くすることはできませんが、密にならないように気を付けてまいります。 契約日数に関しては契約時にご説明させていただいていると思いますので変更やご相談があれば気軽にお声がけください。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果公表」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただきその結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス 事業所評価の集計結果(令和3年度・公表)

公表日:令和4年 3月 31日

事業所名:医療法人社団岡田会 発達・教育支援センター アミークス

保護者等数:150名 回収数: 79名 53%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	72	6	1		・身体を動かせるもう少し広いスペースがあると嬉しい。 ・身体を動かせる遊具があると嬉しい。	個別中心で行っていますので必要なスペースとなっております。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	67	6	5	1	・身体の先生がもう少しいてほしい。 ・活動目的の説明があるので家庭でも関わり方の工夫に活かしています。	希望に添えるよう努力いたします。
	③ 事業所の設備等は、スロープやてすりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	53	18	2	6	・玄関入り口が階段しかないのが気になる。	玄関入り口には、スロープもありますので気を付けてご利用ください。
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	76	3			・意見を取り入れて頂けています。	個別支援計画書更新前には保護者の方の希望や話をお聞きさせていただき計画書に反映させています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	72	6	1		・個人特性である程度の固定化が必要な場合もあると思います。 ・学習面の不安を伝えるとすぐにプログラムに組み込んでもらえています。	新たな課題と繰り返しの課題を個々に合わせて提供しております。訓練の中で疑問に思うこと、知りたいことがあればいつでも担当にかかわらずお尋ねください。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	14	32	28		事業所としての参加は今のところ考えておりません。
保護者 への 説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	74	4	1			契約時には、書面で確認しながら説明を行っております。わからないことがあればいつでもお聞きください。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	72	7			・課題の後伝え合う時間が足りないと思うことが多い。	や相談したいことなどがあれば気軽に相談ください。 今後も保護者の声の思いを共有させていただきます。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	63	9	3	4	・効果的な接し方や助言をしてもらえたら嬉しい。	相談したいことなどがあれば気軽にご相談ください。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	13	36	29		
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	8		43		苦情があった際は迅速かつ適切に対応できるように努めてまいります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	65	9		5		
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対し	18	11	4	46		ホームページやSNSで発信しております。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	68	5		6		個人情報の管理は十分に気を付けております。SNSに掲載する場合は契約時の同意書を元に保護者に確認をして行っています。	
非常時 の 対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	9	5	37	・他事業所では訓練後毎回消毒を行っている	当事業所でも毎回消毒を行っております。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	4	12	56		年2回、医療法人社団岡田会で行われる避難訓練に職員で参加しています。
満	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	63	15	1		・学校が終わってからになるので疲れていきたくないこともある。 ・とても楽しみでもう少し利用出来たらと思う。 ・予約日が近づくと〇日楽しみと言っています。	子ども達や、保護者の方に安心できる場所になり、楽しみながら個々の能力が伸びるように努めてまいります。

満足度	⑱ 事業所の支援に満足しているか	69	9	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足していています。キャンセル待ちでもたくさん行きたいです。</li> <li>・もう少し入る日数が増えるといいな。</li> <li>・丁寧な指導ありがとうございます。</li> <li>・周りにも入所希望されている方も多いです。</li> </ul>	訓練の回数や内容など子どもたちや保護者の方が満足していたできるよう努めてまいります。
-----	------------------	----	---	---	---	--

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果公表」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただきその結果を集計したものです。